

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2373900634
事業所名	グループホームソブエピア

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	町内会に加入、町内会長と連絡をとりあっている。 コロナ禍で地域行事には参加できないが、状況が改善されたら取り組む予定。 ボランティアの受け入れは現在も行われており、落語、手品の出し物を入居者が楽しんでいる。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	運営推進会議は市の方針に従って、事業所職員のみではあるが年に六回開かれており、議事録は市の担当者、包括の担当者に手渡している。 会議で事業所の取組みや現状を改めて考えることで、職員の意識向上、スキルアップにつながっている。	○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	運営推進会議への参加はないが、介護に関する疑問、相談は担当者に直接もちかけることができる関係を築いている。生活保護者の受け入れもしており、福祉課担当者との連絡もとりあっている。	○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	3か月に一度、ピアだよりを発行し、家族へ手渡している。利用者の様子は個別の写真入りお手紙で知らせている。 入居者が毎日毎月、全く変化がない人はいないので、都度電話連絡をとるようにしており、それと面会などを通し、意見要望をきくようにしている。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	◎	○									

備考欄